



文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN



ジョブ型研究インターンシップ

COOPERATIVE EDUCATION THROUGH RESEARCH INTERNSHIPS

学生向け共通説明会

ジョブ型研究インターンシップ推進協議会事務局

(運営：株式会社アカリク)

本日の流れ

- ジョブ型研究インターンシップの基本事項
- 応募前の準備
- 募集の閲覧、応募検討、応募
- 応募先とのマッチング
- インターン先決定後の対応
- インターンシップ実施後の対応
- 参加学生の声
- よくある質問への回答



1. ジョブ型研究インターンシップの基本事項

博士の活躍する社会を目指す動きの一つ

内閣府「研究力強化・若手研究者支援 総合パッケージ」

【達成目標】産業界による理工系博士号取得者の
採用者数を約1,000名（約65%）増加

【具体的な施策】企業との連携による長期有給
インターンシップの推進（令和3年度～）

経団連「Society 5.0に向けた大学教育 と採用に関する考え方」

「多様で複線的なインターンシップの目的、
意義、内容、期間等について、産学及び
社会的な共通認識を改めて確立する」

大学院生（修士・博士）を対象とした新たな
ジョブ型採用につながるインターンシップの
試行を推進する



政府と産業界の両方から博士学生向けの
長期インターンシップを推進する方針が示された

ジョブ型研究インターンシップの特徴

研究の基礎的な能力を持つ
博士学生が対象

長期間かつ有給の
研究インターンシップ
※最短 1ヶ月以上

正規の大学院教育課程の
単位科目として実施

ジョブディスクリプションに
沿って募集・選考・実施

採用選考で参考情報として利用可能 / 評価を**就職活動**で活用

出典：文部科学省「ジョブ型研究インターンシップ（先行的・試行的取組）実施方針
（ガイドライン）」 https://www.mext.go.jp/b_menu/internship/1421136_00002.htm

<注目ポイント>

長期インターンシップ

- ガイドラインでは最短1ヶ月以上の実施とされていますが、具体的な長さは募集により異なります。
- 例えば、1.5ヶ月、2～3ヶ月、6ヶ月など。

ジョブディスクリプション (JD)

- 職務の内容や求められる要件などが記載された「職務記述書」のことを意味しています。
- 応募を検討するときの判断材料となるため、ミスマッチを減らすというメリットがあります。

協議会の企業会員が対象

- 「ジョブ型研究インターンシップ推進協議会」に参画している企業会員のみ対象となります。
- 企業会員は専用システムにJDを掲載して募集します。

企業会員一覧

※最新情報は協議会HPをご参照ください



- 株式会社アカリク
- 旭化成株式会社
- アサヒクオリティードイノベーションズ株式会社
- 株式会社INPEX
- 株式会社ウフル
- 株式会社エア・リキード・ラボラトリーズ
- AGC株式会社
- SK弁理士法人
- 株式会社EduLab
- NTT株式会社
- エリクソン・ジャパン株式会社
- LSAS Tec 株式会社
- 沖電気工業株式会社
- 花王株式会社研究開発部門
- 川研ファインケミカル株式会社
- キャノン株式会社
- キリンホールディングス株式会社
- 株式会社QunaSys
- K Hネオケム株式会社
- 一般社団法人構造物診断技術研究会
- 株式会社神戸製鋼所
- コニカミノルタ株式会社
- 株式会社サイバーエージェント
- 株式会社サタケ
- 株式会社サムスン日本研究所

- J X 金属株式会社
- 塩野義製薬株式会社
- 株式会社島津製作所
- シャープ株式会社
- SWCC株式会社
- 株式会社人機一体
- 株式会社鈴木商館
- 住友化学株式会社
- 住友ベークライト株式会社
- セントラル硝子株式会社
- ソフトバンク株式会社
- 第一生命保険株式会社
- 第一三共株式会社
- ダイキン工業株式会社
- 株式会社ダイセル
- 武田薬品工業株式会社
- 中外製薬株式会社
- TDK株式会社
- 株式会社データシード
- 株式会社デンソー
- 東亜合成株式会社
- 東京大学協創プラットフォーム開発株式会社
- 東レ株式会社
- トヨタ自動車株式会社
- 日鉄ソリューションズ株式会社
- 日東紡績株式会社

- 日本イー・エス・エム株式会社
- 日本特殊陶業株式会社
- 日本ガイシ株式会社
- パナソニック株式会社
- 株式会社日立製作所
- Beyond Next Ventures 株式会社
- フィードフォースグループ株式会社
- 富士通株式会社
- Plug and Play Japan 株式会社
- 株式会社ブリヂストン
- 株式会社Proxima Technology
- 三井化学株式会社
- 三井住友海上火災保険株式会社
- 三井住友信託銀行株式会社
- 三井不動産株式会社
- 三菱ケミカル株式会社
- 三菱電機株式会社
- 三菱マテリアル株式会社
- 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 株式会社みずほフィナンシャルグループ
- 株式会社メルカリ
- 有限会社モールドモデル
- 株式会社Ridge-i
- 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

※五十音順

※2026年3月末時点

(参考) 日本国内の「インターンシップ」の最新定義

タイプ1

オープン・カンパニー

業界・企業による説明会・イベント



タイプ2

キャリア教育

大学等の授業（講義）や企業による教育プログラム



タイプ3

汎用的能力・専門活用型インターンシップ

職場における実務体験



タイプ4

高度専門型インターンシップ

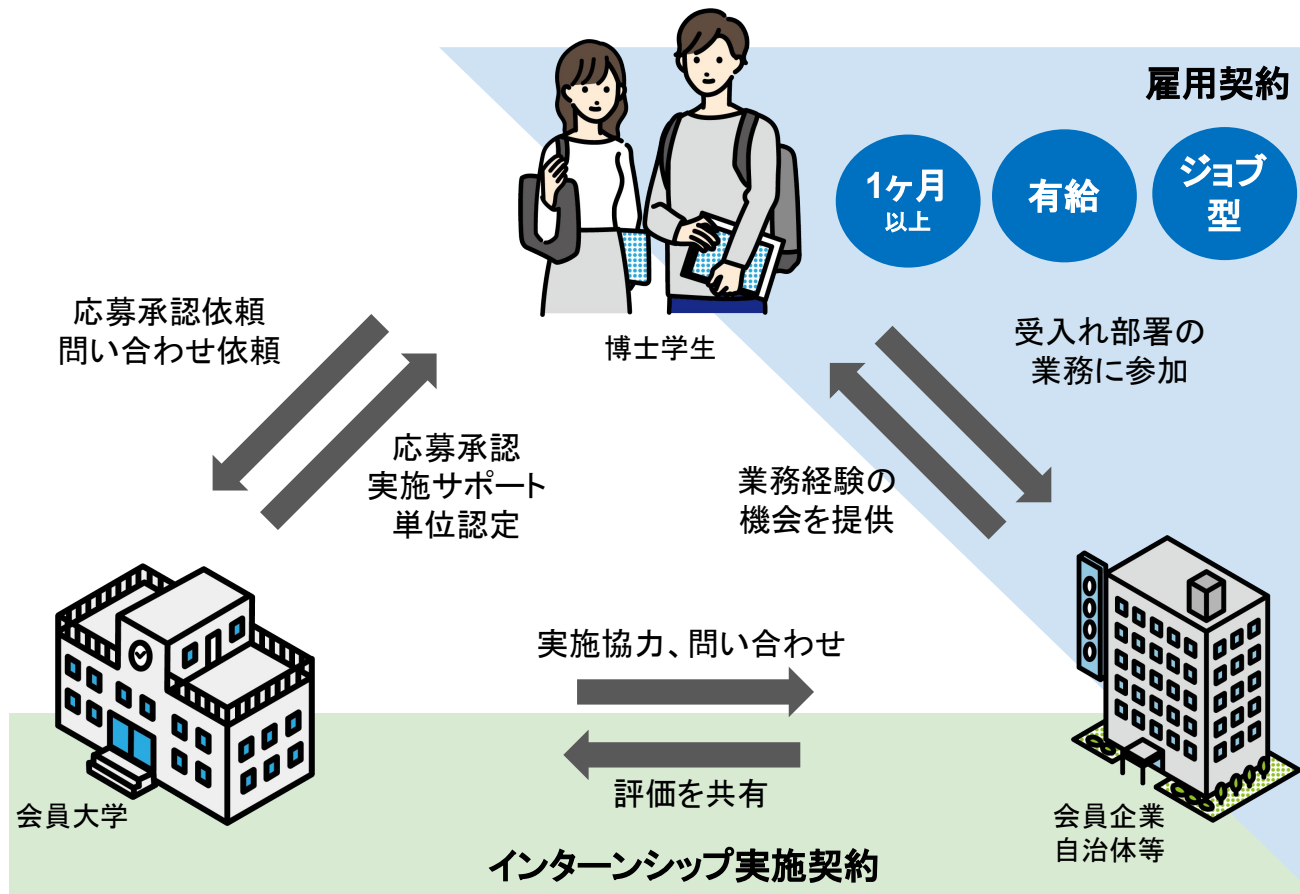
特に高度な専門性を要求される実務を職場で体験（例：ジョブ型研究インターンシップ）



➡ 企業は取得した学生の情報を採用選考に利用が可能！

出典： https://www.keidanren.or.jp/policy/2022/039_leaflet2.pdf

ジョブ型研究インターンシップの実施体制



実施の類型

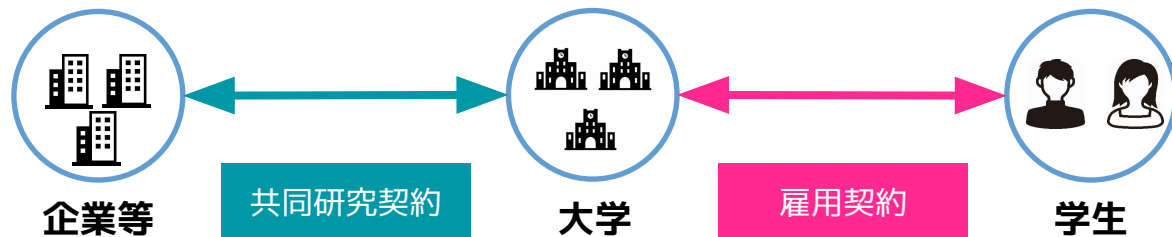
1. 直接雇用型

ジョブ型研究インターンシップの基本となる実施類型。

専用システムを利用して、募集・応募、メッセージのやり取り、選考結果の通知などを行います。

※本説明会では、直接雇用型について説明いたします

2. 共同研究型



※共同研究契約が締結されており、その共同研究費を原資に大学が学生をRA等として雇用する場合に適用できます
※大学・企業等がともに会員であることが必要です

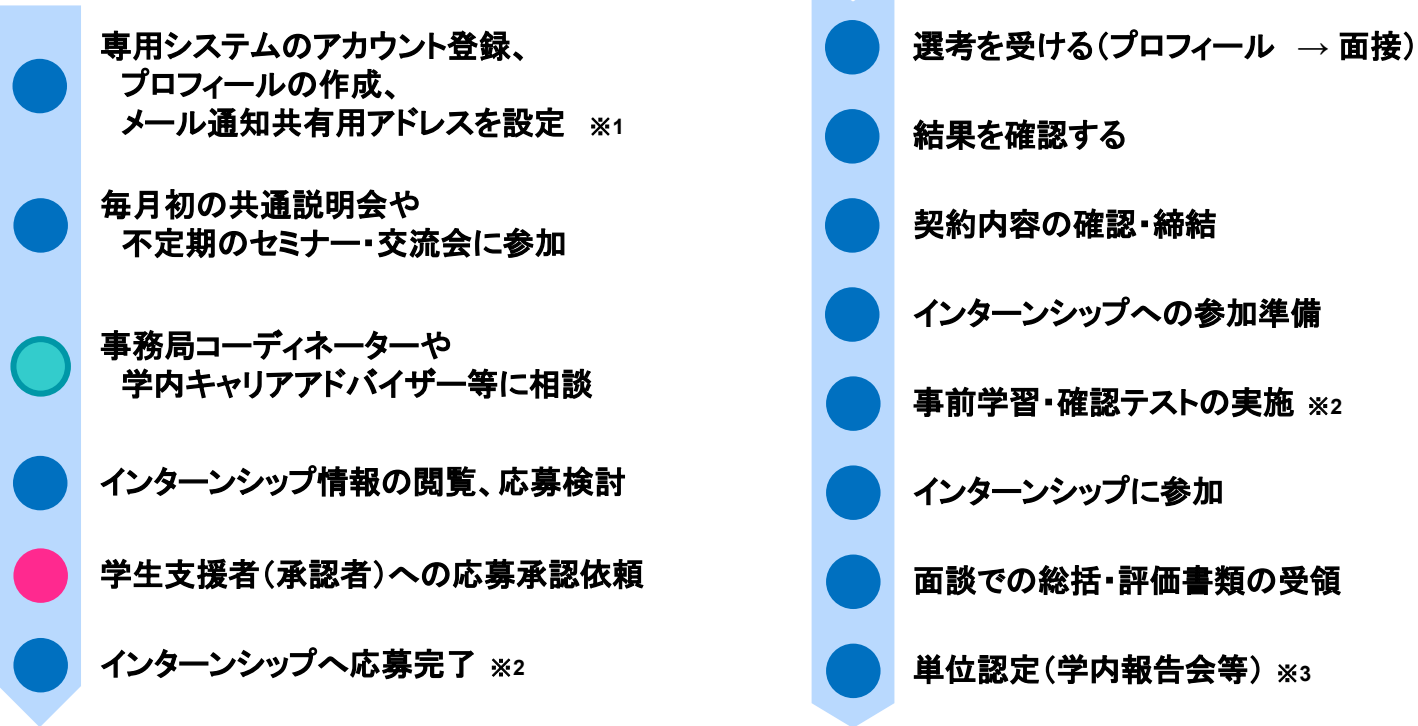
3. 連携認定

直接雇用型と同等な要件を満たすインターンシップ等の取り組みについて、大学または受け入れ機関（企業等）からの申請に基づいて協議会で審議を行い、個別に認定の承認を行います。※2026年度より開始

An isometric illustration of a multi-level building with various educational and professional icons. The building has several platforms and stairs. On the top platform, there is a large lightbulb and two people. On the middle platform, there is a microscope and a person. On the bottom platform, there is a globe and a person. On the ground level, there is a calculator, a pencil, and a ruler. The text "2. 応募前の準備" is centered on the middle platform.

2. 応募前の準備

全体的な流れ



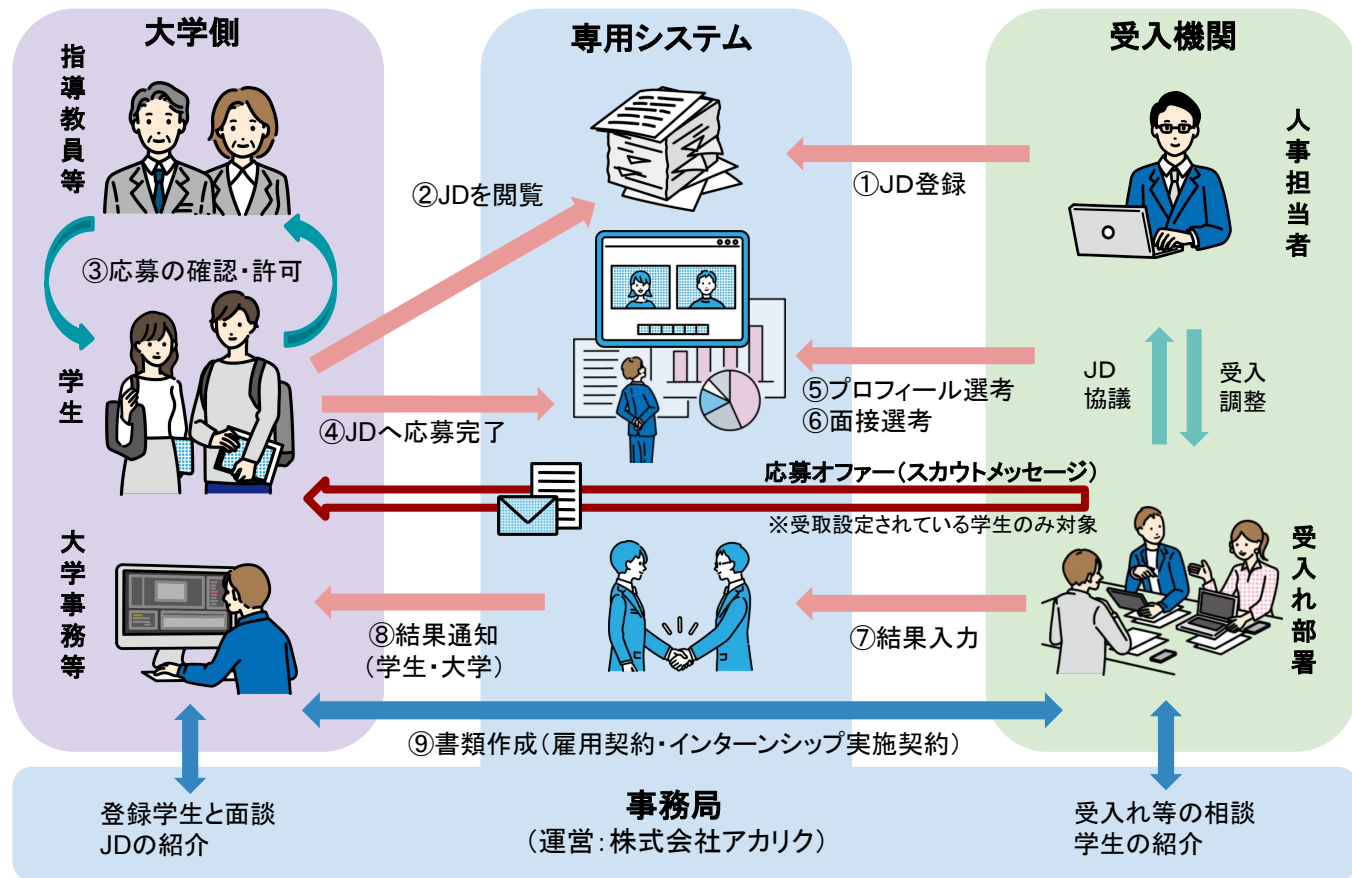
※1：各大学により追加で運用ルールを定めていることがあるため、ご所属の大学から指示がある場合は従ってください。

※2：この時点で企業は学生からの応募の通知を受け取り、氏名とメールアドレスを含む学生プロフィールにアクセスできるようになります。

※3：インターンシップ参加にあたり、事務局にて用意した「知的財産と特許」「情報管理・サイバーリスク」「安全衛生管理」の3分野について、事前学習資料を参考に学習して、確認テストに回答していただきます。

※4：履修登録のタイミングは各大学により異なるため、インターンシップ実施後となる場合もあります。

専用システムを利用したマッチングの仕組み



※専用システムのURLは
大学担当部局より対象学
生にお知らせいただい
ています

※大学によっては利用前
の学内手続きがあるた
め、大学からの指示に
従ってください

受入先の社会保険が適用される場合があります

- インターン実施期間が2ヶ月以上の場合、
受入先の社会保険（健康保険・厚生年金保険）への加入が発生します。
※週の労働時間が企業の一般社員の3/4以上である場合
- 自身が家族の扶養に入っている場合、扶養者の手取り金額に影響が出るため、**あらかじめ扶養者への共有をお勧めします。**
- 受入先の社会保険が適用される場合、**インターンシップ終了後は元々加入していた保険への切替作業が必要になります**のでご注意ください。

学振・その他支援金との兼ね合い

各事業の趣旨に合致するインターンシップであれば参加可能です。
給与の取り扱いについては以下の通りです。

- **日本学術振興会特別研究員**
 - インターンシップ参加は6ヶ月以内、終了後にJSPSへの届出が必要
- **大学フェローシップ創設事業、次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）**
 - 制限なし
- **国費留学生、留学生受入れ促進プログラム(文部科学省外国人留学生学習奨励費)**
 - 資格外活動を得ることが必要
- **卓越大学院プログラム(WISE Program)**
 - 併給は可能。ただし、教育研究支援経費はあくまでも学生が教育研究に注力するために必要な支援であるという趣旨に鑑み、有償インターンシップ等の報酬が、主たる報酬として生活費相当額が十分に賄えているかどうか、大学が確認して適切な金額が設定されます。

【重要】メール通知共有用アドレスの設定

応募・マッチング結果、およびその後の契約手続きなどの状況共有のために「**メール通知共有用アドレス**」として学生支援者アドレスを追加してください。

- メール通知共有用アドレスへの学生支援者アドレスの追加は、プロフィール登録とあわせて学生自身で入力する必要があります。
- 大学からの指示に応じて指導教員等のアドレスを先生に確認した上で入力・認証依頼をしてください。
- 不適切な記入の場合、大学事務アカウント側で修正することもあります。

メール通知共有用役職 / Your student supporter(supporters' position) 必須

選択してください

メール通知共有用氏名 / Your student supporter(supporters' name) 必須

メール通知共有用アドレス / Your student supporter(supporters' email address)
(キャリアセンター、指導教官等、応募状況を共有したいアドレスを追加してください) 必須

☐ このアドレスを応募時の承認者に加える

認証依頼する

アドレス入力後にクリックしてプロフィールを保存(入力アドレスへ認証依頼メールが送信されます)

3. 募集の閲覧、応募検討、応募



ジョブディスクリプション（JD）閲覧

ログイン後は左側の
【インターンシップを探す】
からインターンシップ募集を検索・閲覧することができます。

Coop-J consortium
ジョブ型研究インターンシップ推進協議会

ホーム

ジョブ型 太郎 様
前回ログイン 2025/07/31
ダッシュボード

プロフィール
メッセージ
お知らせ

インターンシップを探す

気になる！した企業
応募一覧

設定
ログアウト

お知らせ

2025/07/15

【開催案内】8/1 学生向け共通説明会の開催 / August 1st, Information Session for Students
(English follows Japanese.) 8月についてもオンラインで「共通説明会（日・英）」を開催します。-----
----- ・開会 ・ジョブ型研究インターンシップについて ・企業プレゼンテーション（1社10分程度、最大3社） ・よくある質問への回答、質疑応答 ・閉会 ----- 制度に関する昨年度からの変更点もございますので、...

2025/06/11

個別相談サービスをご活用ください！ / Individual Consultation Service Available!
ジョブ型研究インターンシップ事務局では、キャリアアドバイザーによる個別相談サービスを実施しております。相談内容は、インターンシップ応募のためのプロフィールの書き方や応募先の検討まで多岐にわたって対応しております。相談は1回30分ですが、何度でもご利用可能です。相談ご希望の方は以下のフォームよりお申込みください。追って事務局よりご連絡させていただきます。...

プロフィール充実度

68%

【充実度アップのポイント】
主たる研究の内容を充実
主要な研究業績は詳細に
これまでの経験から得たスキルセットを具体的に

メッセージ

メッセージはありません。

もっとメッセージを見る。

ジョブディスクリプション（JD）閲覧

検索条件として設定できる項目

- **類型** : 探索型、付与型、支援型(複数可)
- **キーワード** : 企業名、JDタイトル、記述内容が検索対象(OR検索)
- **勤務地** : 都道府県、海外、リモートから選択(複数可)
- **募集月** : 1月～12月、通年から選択(複数可)
- **研究分野** : 科研費の中区分64分野から選択(複数可)

Coop-J consortium
ジョブ型研究インターンシップ推進協議会

ホーム > インターンシップを探す

インターンシップを探す

企業表示 一覧表示

類型

テーマ探索型 テーマ付与型 研究開発支援型

キーワード

タイトル、企業名、内容で検索

勤務地 (複数選択可能)

選択してください

募集月 (複数選択可能)

選択してください

研究分野 (複数選択可能)

選択してください

条件をリセット 検索する

インターンシップ検索結果 件

新しい順 1 - 10 /

テーマ付与型 博士後期課程1年 博士後期課程2年 博士後期課程3年 対象学年不問

気になる!

株式会社

インターンシップを探す

企業表示

一覧表示

類型

テーマ探索型

テーマ付与型

研究開発支援型

キーワード

タイトル、企業名、内容で検索

勤務地（複数選択可能）

選択してください

募集月（複数選択可能）

選択してください

研究分野（複数選択可能）

☐ A: 人文社会科学

- ☐ 思想、芸術およびその関連分野
- ☐ 文学、言語学およびその関連分野
- ☐ 歴史学、考古学、博物館学およびその関連分野
- ☐ 地理学、文化人類学、民俗学およびその関連分野
- ☐ 法学およびその関連分野
- ☐ 政治学およびその関連分野
- ☐ 経済学、経営学およびその関連分野
- ☐ 社会学およびその関連分野
- ☐ 教育学およびその関連分野
- ☐ 心理学およびその関連分野

☐ B: 数物系科学

- ☐ 代数学、幾何学およびその関連分野
- ☐ 解析学、応用数学およびその関連分野
- ☐ 物性物理学およびその関連分野
- ☐ プラズマ学およびその関連分野
- ☐ 素粒子、原子核、宇宙物理学およびその関連分野
- ☐ 天文学およびその関連分野
- ☐ 地球惑星科学およびその関連分野

インターンシップ検索結果 84

テーマ付与型

博士後期

応募承認依頼・学生支援者の許可確認

応募は以下の手順を踏みます。

1. プロフィールの必須項目を全て埋める
2. JDの「**応募承認依頼**」をクリックする
3. 学生支援者全員にシステム上から依頼が送付される
4. 学生支援者が承認依頼メールを確認、
応募許可を判断する

応募に対する問い合わせ先 ※サンプルです

♡ 気になる！

応募承認依頼 >



※参考：支援者に送られるメール

応募に対する問い合わせ先 ※サンプルです

却下 >

承認 >

以下の宛先にメールにて承認依頼します
間違いがないかご確認ください。

(役職) キャリア関連部局・その他
(氏名) 学生支援課 担当者
(メールアドレス) student-support@admin.sampleuniv.....

(役職) 指導教員
(氏名) 獅童 花子
(メールアドレス) shidou.hanako.ac@sampleuniv.....

(役職) キャリア関連部局・その他
(氏名) 博士 支援太郎
(メールアドレス) shientarouh@sampleuniv.....

応募承認依頼 >

応募確認画面での注意事項

- 応募条件、事前準備物等について、応募前によく確認してください。
- JDの「**応募時に回答を希望する質問**」に質問が記載されている場合は、応募時にその内容を必ず記載するようにしてください。
- 質問への回答は「**応募する**」ボタンの後の確認画面から入力・提出可能です。

ジョブディスクリプションに質問がある場合は、回答を記入してください（1000文字以内）

（ここに質問が表示されます）

応募時提出資料

※ジョブディスクリプションにて提出を求められた書類や大学からの契約等に関する要望書があれば以下よりご提出ください。 Please submit any documents requested in the job description or any written requests from the university staff regarding contracts, etc., below.

中央のボタンを押すか、ファイルをドラッグ・アンド・ドロップしてください。アップロード可能なファイルはPDFのみ、サイズの上
限は100MBです。

ファイルを追加

(参考) 専門分野にとらわれないマッチングの事例

学生の専攻

マッチングしたインターンシップの概要

数学



大規模・高負荷計算を効率化するアルゴリズムの研究・開発

材料工学



細胞を精密に評価分析する方法の確立・活用

地球惑星科学



接触熱抵抗の研究動向の調査、測定可能な実験系の検討・提案

土木工学



AI技術を用いた社会インフラ運用高度化の検討

生命理工学



オミックス解析を一步先に進めるデータサイエンスの深化

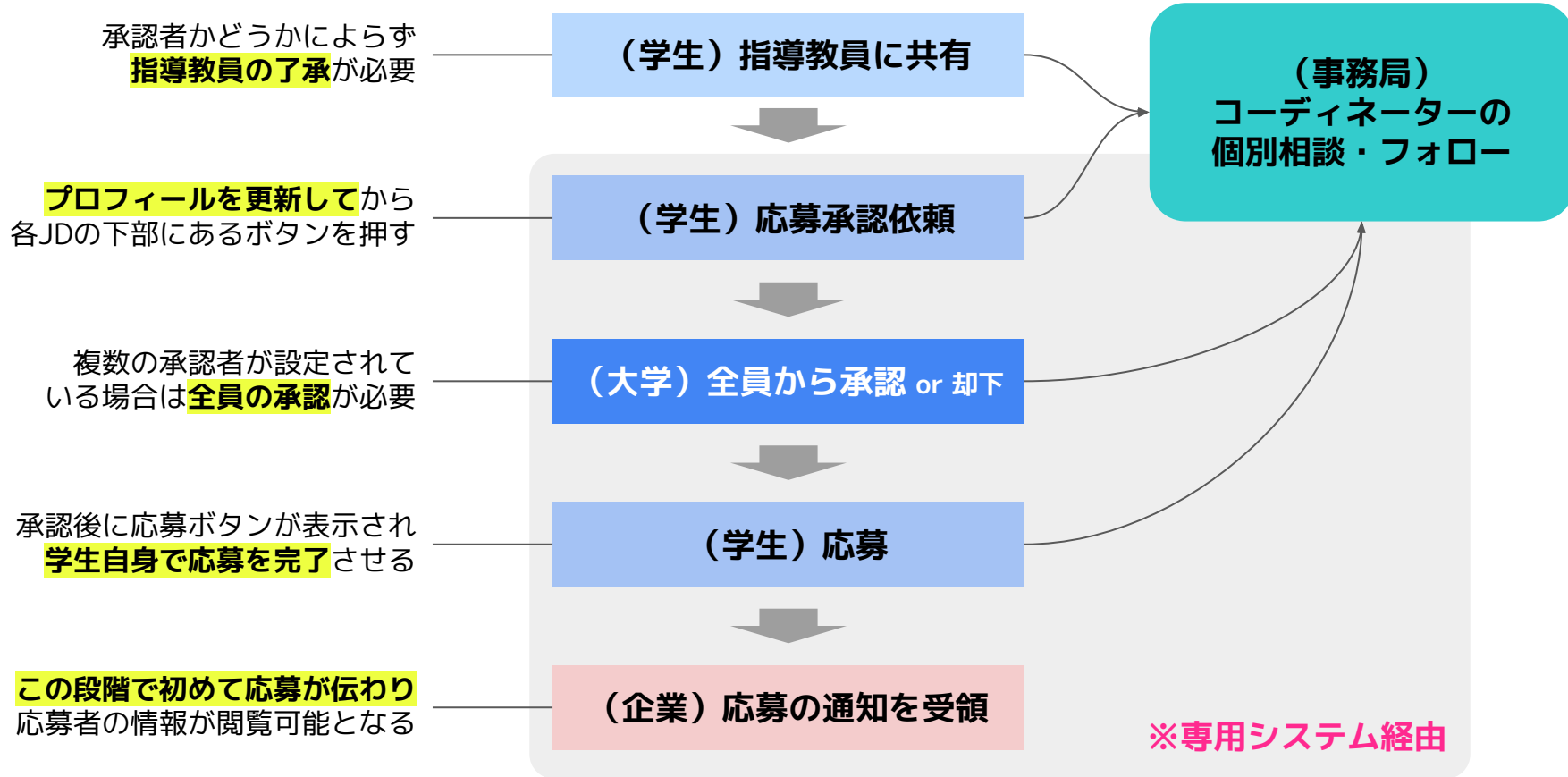
※コンピュータによる解析経験なし

分子生物学



開発責任者と共に挑む石膏鑄型の改良

応募手続きのポイント





4. 応募先とのマッチング

応募企業のマッチング選考を進める

I. プロフィール選考

- 企業や募集によっては登録プロフィールによる選考があります。
- 応募時に履歴書や研究プレゼンなどの資料を求める場合もあります。
- 通過の場合、マッチング面談が設定されます。

II. マッチング面談

- マッチング面談として受入先部署の担当や人事担当と面談に応じてください。
(※原則1回ですが場合によっては複数回)
- 企業側より研究発表スライド等を準備するように指示があればご準備ください。
- マッチング結果が確定したら場合、企業からシステム上にて結果が入力され、それに応じたメッセージが通知されます。
- 辞退する場合は必ず結果通知を受け取る前に伝えてください。

選考結果を確認する

選考結果は応募JD掲載企業よりシステム上にて登録され、それに応じたメッセージが通知されます。

- **通知メッセージは学生支援者にも共有**されます。
- 受入成立の通知の場合、学生からシステム上のメッセージ（またはメール・電話等）で**インターンシップへの参加受諾（意思表示）の連絡**を必ず行ってください。
- 企業から送られる各種契約書の確認やインターン開始準備の手続きは指導教員・大学事務局と協力して進めてください。
- 不成立の場合はその理由が共有されることがあります。
学生支援者と相談しつつ、別のインターンの選考に活かせるようにしましょう。

事務局コーディネーターもご活用ください！

ジョブ型研究インターンシップ事務局では所属大学を問わずに相談できる「事務局コーディネーター」による個別のオンライン相談を受け付けています。プロフィールの書き方、応募先の検討、マッチング面談の対策、企業への問い合わせ依頼などが対象です。

予約フォームはこちら：<https://forms.gle/RCeosfwcoYiBeQDX8>
または下のコードをスキャンしてください
1回あたり30分程度、何度でも無料で
ご利用可能です。



※ログイン後のダッシュボードからも案内の詳細をご確認いただくことができます。



Coop-J consortium
ジョブ型研究インターンシップ推進協議会

ホーム

ジョブ型 太郎 様
最新ログイン 2024/12/01

📌 ダッシュボード

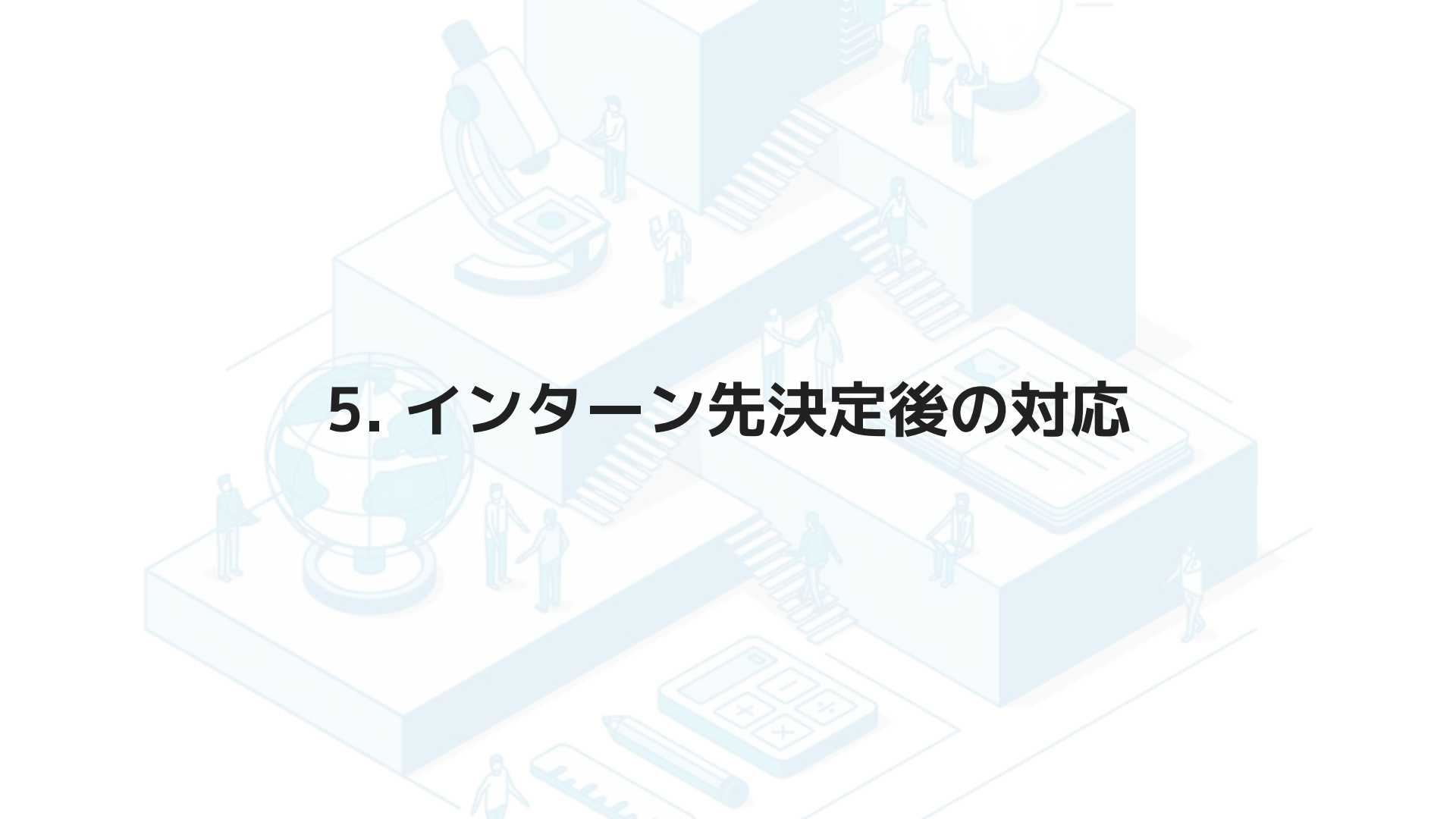
👤 プロフィール
💬 メッセージ
📧 お知らせ
🔍 インターンシップを探す
💖 気になる！した企業
🏠 応募一覧
⚙️ 設定
🚪 ログアウト

お知らせ
2024/12/02
個別相談サービスをご利用ください！ / Individual Consultation Service Available!
ジョブ型研究インターンシップ事務局では、キャリアアドバイザーによる個別相談サービスを実施しております。相談内容は、インターンシップ応募のためのプロフィールの書き方や応募先の検討まで多岐にわたって対応しております。相談は1回30分ですが、何度でもご利用可能です。相談ご希望の方は以下のフォームよりお申込みください。選んで事務局よりご連絡させていただきます。…
[過去のお知らせを見る](#)

プロフィール進捗度
【進捗度アップのポイント】
68%
✓ 主たる研究の内容を充実
✓ 主要な研究業績は詳細に
✓ これまでの経験から得たスキルセットを具体的に
[プロフィールを充実させると](#)
進捗の順に企業が参考になります。
企業から直接スカウトがもらえることもあります。

メッセージ
メッセージはありません。
[もっとメッセージを見る](#)

こちら！

An isometric illustration of a multi-level building with various scientific and educational icons. The building has several platforms and stairs. On the top level, there is a large lightbulb and two people. The middle level features a microscope, a globe, and several people. The bottom level has a calculator, a pencil, and a ruler. The entire scene is rendered in a light blue and white color scheme.

5. インターン先決定後の対応

雇用契約とインターンシップ実施契約

ジョブ型研究インターンシップでは、**企業・学生間の雇用契約**を基本として、そこに上乗せで締結する**インターンシップ実施契約**により、大学・企業間の教育プログラムとしての契約内容を定めています。

企業との雇用契約締結

- インターンシップ開始日、労働条件等を調整し、合意できた内容で契約を締結してください。
- 各種契約書の内容は、必ず学生支援者とともに確認し、JDや面談にて説明された内容と大きな相違がないか確認してください。
- 学業の兼ね合いから週や月での実労働日数、勤務地が大学から遠方になる場合の出勤頻度、交通費や宿泊費の補助に関しては必ずあらかじめすり合わせをお願いします。※ガイドラインの記述もご参照ください。
- 留学生の受入の場合、労働時間により追加で必要な書類が発生するのでお気をつけください。

(補足) 留学生に必要な手続き

- 留学生が**包括許可**を取得している場合、「**週28時間以下の労働**」であれば日本人学生とほとんど変わらずにジョブ型研究インターンシップに参加できます。
- 週28時間以上の労働時間で雇用される場合、「**個別許可**」を留学生本人が地方出入国在留管理署に取得申請します。

◆ 在留資格「留学」をもっている留学生は、事前に**出入国在留管理庁**から**資格外活動許可（個別許可）**を得る必要がある。

◆ 審査に時間を要するため、概ねインターンシップ開始前1か月前には申請する。

種別	包括許可	個別許可
従事できる時間	・ 1週28時間以内 ・ 長期休業期間中に1日8時間以内	・ 許可内容による
手続き	住居地を管轄する地方出入国在留管理官署に以下を提出 ・ 申請書 ・ 雇用契約書 ・ 在留カード ・ 旅券又は在留資格証明書	住居地を管轄する地方出入国在留管理官署に以下を提出 ・ 申請書 ・ 在留カード ・ 旅券又は在留資格証明書 ・ 在学証明書 ・ 活動内容や活動期間、報酬等について説明する資料（雇用契約書又は労働条件通知書等）

* 安全保障貿易管理関係の手続きが必要となる研究インターンシップについては、現状想定はしていない。また、経済安全保障の議論については検討状況を注視する。

出典：文部科学省「ジョブ型研究インターンシップ（先行的・試行的取組）実施方針（ガイドライン）」、P21
https://www.mext.go.jp/b_menu/internship/1421136_00002.htm

An isometric illustration of a multi-level building with various educational and professional icons. The building has several platforms and stairs. On the top platform, there is a large lightbulb and two people. On the middle platform, there is a microscope and a person. On the bottom platform, there is a globe and a person. On the ground level, there is a calculator, a pencil, and a ruler. The entire illustration is in a light blue color scheme.

6. インターンシップ実施後の対応

総括と評価書・評価証明書の受領

インターンシップ終了後、その総括が行われます。その内容は次の通りです。

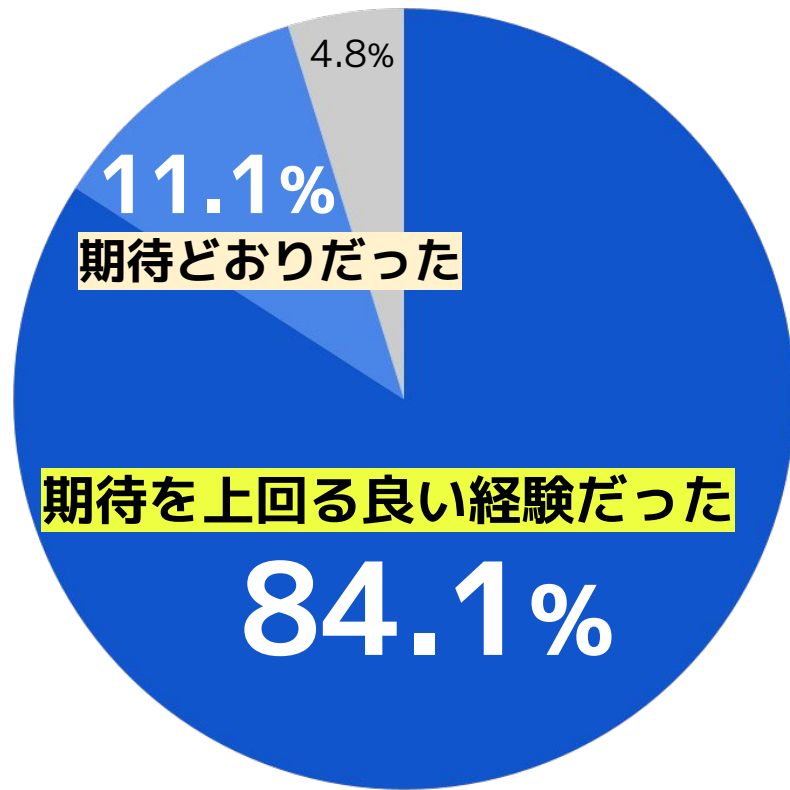
- 企業は「**評価書**」と「**評価証明書**」を作成します。
- 評価書と評価証明書の作成と合わせて、企業は受入学生個人に対して、個別のフィードバック面談を実施します。
- 評価書は能力評価と業績評価が記載されます。
- 評価書の「能力評価」部分は事務局から大学に共有されます。
※この際、秘密、知財・ノウハウなどに関わる内容は記載されません
- 評価書を参考にして成績評価・単位認定がなされます。
※学生に対して大学独自のレポートや報告が課されることがあります
- 学生は「評価証明書」を自身の就職活動に活用することができます。



7. 参加学生の声

Q1. 受入先でのインターンシップ全体の感想について教えてください

期待したほどの経験ではなかった



インターンシップに参加した
学生の満足度は非常に高く、
長期で取り組む価値を実感さ
れています！



※2021年度～2025年度（n=63）

Q1回答の理由（抜粋）

専攻とは異なる分野の研究業務を体験できたことに加え、今までにない観点から自分を知るいい機会になったと思っています

視野が広がり、大学での研究テーマの発展のさせ方など、参加前よりも柔軟な考え方が出来るようになった

研究知識や技術を高めると同時に、企業内で働くとはどういうことかを体感できた

実際の業務を正社員として勤務している形で取り組ませていただくことができた



Q1回答の理由（抜粋）

研究業務だけでなく、進捗報告会にも参加させていただき、**社員と同様の扱い**をしていただけた

想定以上に裁量を持って働くことができ、チームの一員として迎え入れていただいた

産業研究者としての経験も教えていただき、**産業研究者の気持ち**がより理解できました



Q1回答の理由（抜粋）

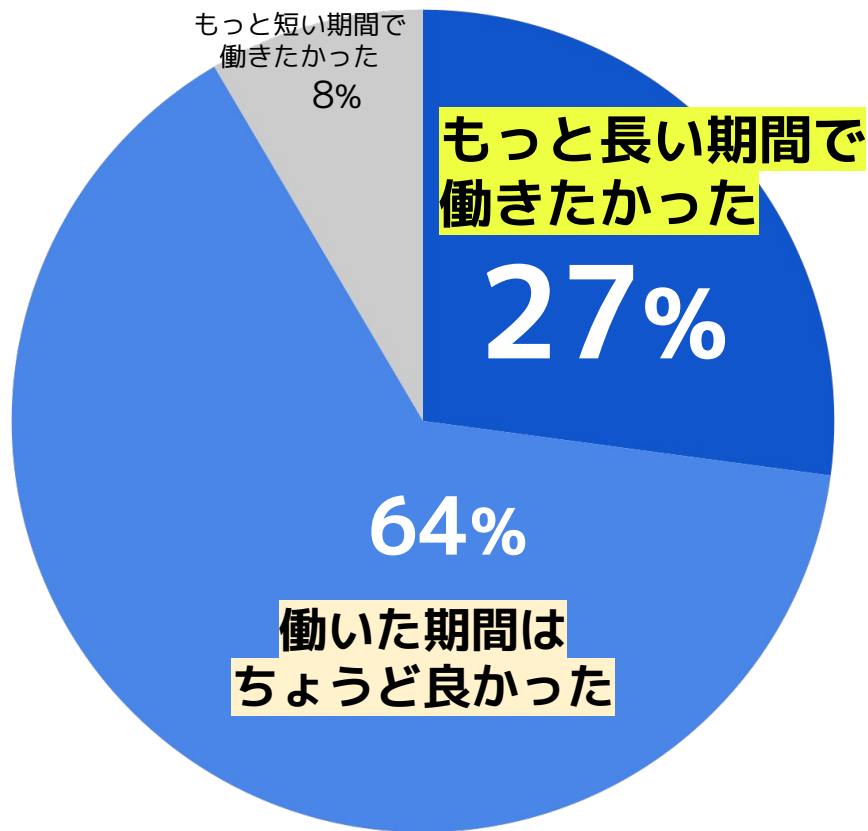
今まで敬遠していた、
「商品開発を念頭においた
研究」に初めて触れたが、
案外面白い体験であった

**社会人として働く人々との
コミュニケーションが
相当に有意義だった**



**メンターの方はとても親切で、
プロジェクトの詳細について、
ドメインの知識と技術的な側面
の両方について、辛抱強く説明
して頂きました**

Q2. インターンシップの期間について教えてください

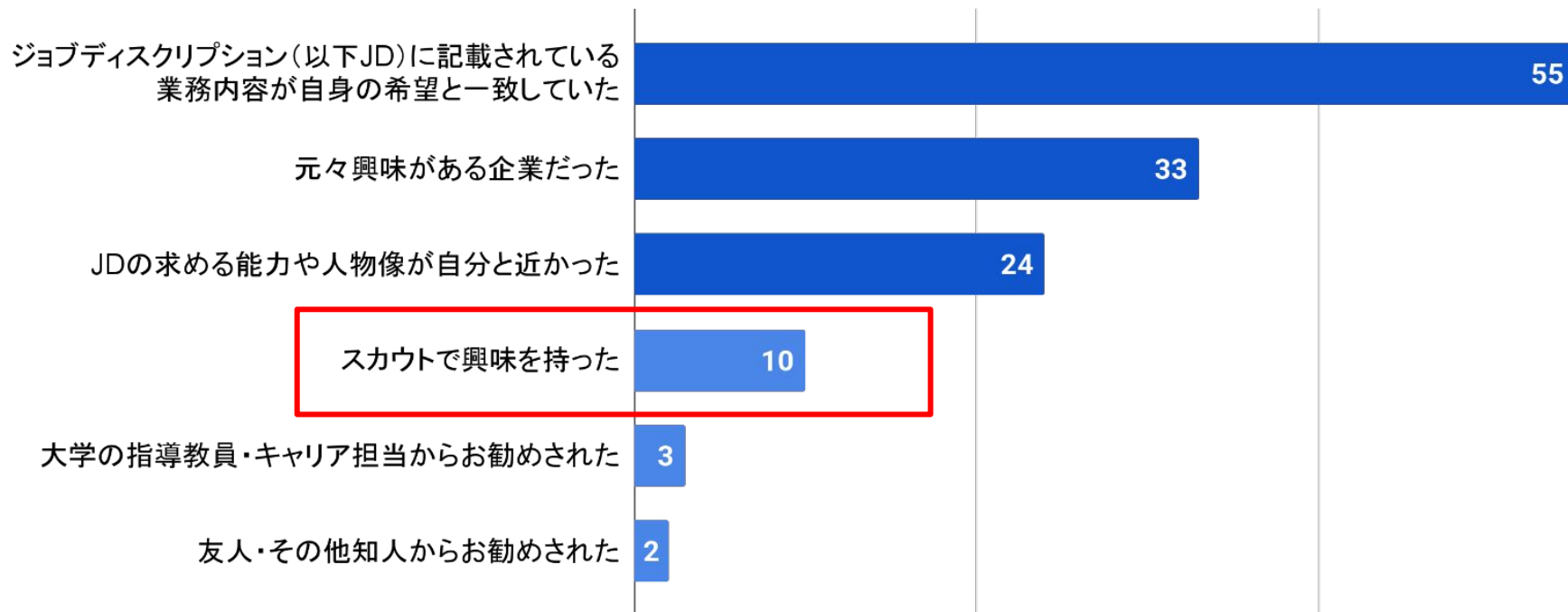


※2021年度～2024年度 (n=59)

1ヶ月以上の実施期間は
実務を体験するのに
適切な長さです！



Q3. 今回応募した企業はどんな理由で選んだか教えてください（複数回答可能）



※2021年度～2024年度（n=59）

An isometric illustration of a multi-level building with various educational and professional icons. The building has several platforms and stairs. On the top platform, there is a large lightbulb and two people. On the middle platform, there is a microscope and a person. On the bottom platform, there is a globe and a person. On the ground level, there is a calculator, a pencil, and a ruler. The entire illustration is in a light blue color scheme.

よくある質問への回答

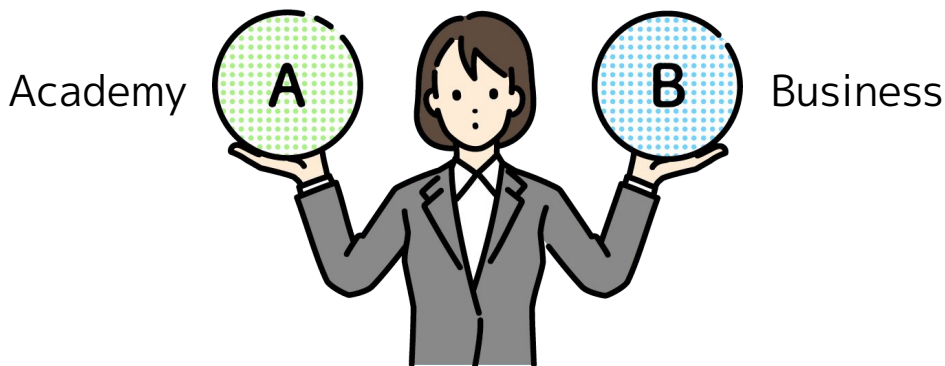
よくある質問

Q1. 民間企業への就職を希望する人向けですか？

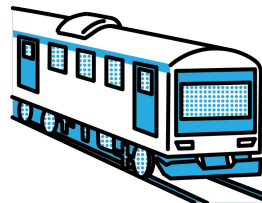
A1. 民間企業就職の希望によらず、ご参加をお勧めします。

ジョブ型研究インターンシップは実践力を養成するための大学院教育の一環として行われる教育プログラムです。また、アカデミアで仕事を得る場合にも、企業での研究開発について理解が深まることは共同研究や産学連携で役立つと期待されます。

もちろん、インターンシップ先からの内定提示といった事例もあり、就職活動にも役立ちます。ご自身の中でどの道に進むか判断する材料にもなります。



よくある質問



Q2. 遠方の場合の費用負担は？

A2. 旅費は企業から支給となる場合が多いです。

応募前はジョブディスクリプションの諸手当の欄をご確認ください。

（記載例：「交通費：実費支給」「宿泊が必要な場合は1万円/泊 まで支給」）

明記されていない場合、各社のお問い合わせ先へご連絡いただくか、
マッチング面談時にご確認ください。



学内や事務局のコーディネーターを介して各社へ
問い合わせ確認するケースもよくあります

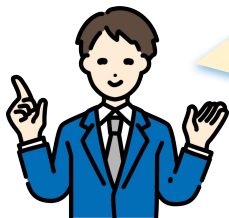
よくある質問

Q3. どうしても外せない研究業務があるのですが、2ヶ月間フル参加が前提ですか？

A3. 受け入れ先企業との調整が可能です。大学の単位認定の規定で「2ヶ月以上」が条件になっている場合等もありますので学内でご確認ください。

(例) 実際に実施したインターンシップの就業形態

- ・ 期間は3か月間で週3日勤務
- ・ 基本フルタイムだが研究室で外せない用事があるときに休暇取得



過去には、TA業務の時期を長期休暇としてスケジュールを設定して、**インターンシップ期間を分割して実施**したケースもあります。

インターンシップ

TA・RA業務
(休暇)

インターンシップ



マッチング面談や応募前の段階での**交渉や調整依頼が重要！**
学内や事務局の**コーディネーター**がサポートします！

よくある質問

Q4. どんなインターンシップ募集がありますか？

A4. 時期によって様々なインターンシップ募集があります。同じ業種・職種でも企業によって実施時期や対象が大きく異なる場合がありますので、ご自身で専用システムにログインし、募集を確認することをおすすめします。

Q5. 留学生でも参加できますか？

A5. 可能です。実際のマッチングでは一定以上の日本語能力が必要になる場合がありますが、留学生のマッチング事例もあります。英語でも記述されているJDもいくつかあります。また、事務局からの説明会は日本語・英語両方で開催しています。



実際にマッチング成立した学生の約**27%**が
非ネイティブな日本語話者でした (2025年5月1日現在)

よくある質問

Q6. 具体的な事例を教えてくださいませんか？

A6. いくつかインタビュー記事がありますのでご案内します。

◆事例1：沖電気工業株式会社（光学系研究開発） × 物理工学分野の博士学生

◆事例2：株式会社日立製作所（脱炭素ソリューション）× 環境学分野の博士学生

◆事例3：株式会社エア・リキード・ラボラトリーズ（脱炭素素材の研究開発）

インターンシップ事例（インタビューのご紹介）

◆事例1：沖電気工業株式会社（光学系研究開発） × 物理工学分野の博士学生

記事内のコメントより引用：

- ・これから社会に出る上で、博士課程在籍中に企業での研究を経験しておきたいと考え、参加を決めました。
- ・詳細なジョブディスクリプションを確認したところ、研究内容と完全に一致するということはないのですが、親和性がありそうだと感じたため応募しました。
- ・仕事内容は私の研究内容とは異なっていたため、まずはOKIさんの行っているセンシングについて勉強することから始める必要がありました。そのなかで、確かに領域は違うのですが、課題をどのように解決していくかというプロセスは大学の研究の進め方とそれほど大きな差はないことに気が付きました。

沖電気工業株式会社「Yumeトーク第66回 OKI初のジョブ型研究インターンシップ、その背景と成果とは？」

https://www.oki.com/jp/yume_pro/yume_talks/archives/20221121/index.html

インターンシップ事例（インタビューのご紹介）

◆事例2：株式会社日立製作所（脱炭素ソリューション）× 環境学分野の博士学生

記事内のコメントより引用：

- ・ 研究の世界とビジネスの現場にはギャップがあると思い、現場でどんなことをしているのか知りたくて参加しました
- ・ 博士課程の研究では、特定の分野で専門性を高めています。自分が研究していることの延長線上でキャリアを築いていきたい気持ちがすごくあるので、このインターンシップだと、自分の研究と会社から求められていることにミスマッチがないかを確認できるため、すごくありがたいです。他の学生にとってもよいと思います
- ・ （受入先担当者からのコメントより）「日立のリアルな職場体験をしてもらい、学生が日立を就職先を選んでくれたら嬉しいです。ただ、学生が日立を就職先選ばなくても、インターンシップを通じて学生の研究やキャリアにとって何か得られるものがある。それで私はいいと思います」

株式会社日立製作所「日立、博士課程の学生対象の“ジョブ型インターンシップ”開始 その狙いとは」

<https://www.hitachi.com/ja-jp/insights/articles/job-type-employment-internship/>

インターンシップ事例（インタビューのご紹介）

◆事例3：株式会社エア・リキード・ラボラトリーズ（脱炭素素材の研究開発）



右記はインタビュー記事からの抜粋です。全文はジョブ型研究インターンシップ推進協議会ウェブサイトに掲載しております。

<https://coopj-intern.com/24e59344336a476b8126f54b4359c093>



インターンシップに参加される学生に期待すること、特に学部生・修士課程学生と比べて博士後期課程学生に期待していることがあれば教えてください。

ひとつ言えることとして、『専門』といっても、学生時代にやる専門というのはただか数年なのですね。そうすると学生時代で何をやっているのかと考えると、私は「問題解決能力のトレーニング」をやっているのだと思っています。いろんな課題があったときにどうやってその問題をみて、その解決をどういう方策で解決していくのか、そういうことをある特定の分野を専攻しながらトレーニングを繰り返しているのだと思います。（中略）

博士課程学生は、そういう思考のトレーニング的には十分積まれていて、企業が求める能力に専門性の知識、あるいは専門分野に関する問題解決能力は当然あげられるのですけども、ところが一方で、いわゆる『俯瞰力』や『影響力』であるとか、『コミュニケーション』、『リーダーシップ』というものが同時に求められています。

インターンシップ受入にあたって、工夫されたことはありますか。

日本での一般的なインターンシップは非常に短いもので、1週間とかだったりします。そうではなく、私たちがしたいのは、インターンシップが学生を成長させる機会になり得るということです。ある企業へインターンシップとして参加した学生が成果をあげ、もしその貢献が社会に役立つものであれば、それはとても素晴らしい機会だと思っています。短期のインターンシップに参加する場合は成果責任までは求められませんし、そのようなインターンシップでは単に「プロセス」の経験にとどまり、学生が十分コミットしたとしても社会までは還元できません。

(参考) ジョブ型研究インターンシップ交流会

これまで大学キャンパス内で年2～3回ほど対面の交流イベントを開催しており、今年度も開催を計画しています。

各回で協議会の会員企業等10社前後と博士学生50名前後が参加し、企業からプレゼンテーション、博士学生のインターンシップ実施報告、自由交流を実施しています。

この交流会からマッチングに繋がった事例もあります。





文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN



ジョブ型研究インターンシップ

COOPERATIVE EDUCATION THROUGH RESEARCH INTERNSHIPS

学生向け共通説明会

ジョブ型研究インターンシップ推進協議会事務局

(運営：株式会社アカリク)